





その他連絡事項について

2007年7月31日

独立行政法人 情報通信研究機構
連携研究部門 テストベッド推進グループ



今後のJGN2関連イベントの開催予定(1)

「JGN2シンポジウム2008in秋葉原」の開催について(予定)

1. 開催概要

- (1) 開催日時: **平成20年1月17日(木)～18日(金)の2日間**
- (2) 会場: **メイン会場: 秋葉原ダイビルコンベンションホール**
デモ展示会場: 秋葉原UDXアキバ・スクエア
- (3) 主催: (独) 情報通信研究機構
- (4) 同時開催: 未定

2. プログラムの概要

- ・基調講演(JGN 関連要人)
- ・特別講演(国内・海外ネットワーク関連要人)、
- ・スペシャルセッション
- ・研究発表
- ・パネルディスカッション
- ・JGN2アワード表彰
- ・パネル展示・デモ展示

[ホームページにて公開開始 http://www.jgn.nict.go.jp/](http://www.jgn.nict.go.jp/)



今後のJGN2関連イベントの開催予定(2)

【SC07(Super Computing 2007)】

“International Conference for High Performance Computing, Networking, Storage and Analysis”

- (1)開催日時:2007年11月10日(土)～16日(金)
(うち展示期間は11月12日から15日)
- (2)会場:米国ネバダ州リノ, Reno-Sparks Convention Center
- (3)ホームページ:<http://sc07.supercomputing.org/>

- ・主に会議と展示会からなる国際会議。
- ・NICT大阪リサーチセンターがブース展示を予定。

「JGN2アワード(仮称)」について

1. 選考対象

JGN2開始時点(2004年4月)から、平成19年8月末までに申請のあったすべてのJGN2一般研究プロジェクト。
選考の対象となる実績は、最終成果報告書に記載された実績(年度末までの予定含む)を対象とする。

最終成果報告書一式の提出がないプロジェクトは、選考対象から除外とする。

応募等は必要なし。

2. 賞の名称(仮称)

(1)先端・基盤技術賞

(2)アプリケーション賞

(3)産業活性化賞

(4)地域貢献・人材育成賞

(5)国際連携賞

の各賞について選考及び表彰を行う。(各賞合計で10~20件程度を予定)。

3. 選考方法

下記委員にて構成される「JGN2アワード委員会」にて選考を行う。

- ・青山 友紀(慶應義塾大学教授、幹事会代表幹事)
- ・相原 玲二(広島大学教授、利用促進部会長)
- ・池田 佳和(国立情報学研究所客員教授、国際共同研究推進部会長)
- ・尾家 祐二(九州工業大学教授、研究推進部会長)

4. 結果発表

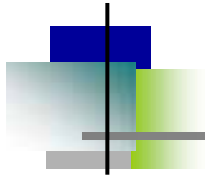
平成19年12月頃、受賞プロジェクト代表者にご連絡およびJGN2ホームページにて受賞プロジェクトを公表予定。

受賞プロジェクトについては、「**JGN2シンポジウム2008 in 秋葉原**」のメイン会場にて表彰式を行い、各プロジェクトリーダーに表彰状を授与する予定。受賞プロジェクトの参加機関についても、デモ会場にて表彰状の授与を行う予定。









5. 留意事項

「研究成果報告書(最終成果報告書)」一式については、選考の際の資料となりますので、必ずご提出をお願いします。

また、この他に、「**人材育成・地域活性化・国際連携成果に係る成果アンケート**」も審査にあたっての資料となります。



JGN2 ~ JGN2+(仮称)に向けたスケジュール(まとめ)

- 平成19年8月末日  「JGN2アワード」対象新規プロジェクト締め切り - - >
(7月末アナウンス済) (この後も新規プロジェクトとしては受付ます。)
- 平成19年9月18日  「JGN2の見直し(仮称: JGN2+)に関する利用意向調査」締め切り
(6月アナウンス済)
- 平成19年10月中旬  「研究成果報告書(最終成果報告書)」締め切り - - >
(8月上旬依頼予定) 「人材育成・地域活性化・国際連携に係る成果アンケート」締め切り - - >
- 平成19年11月  「JGN2アワード」審査
()に基づき審査を行う。)
- 平成19年度まで  「JGN2最終成果まとめ」に向けた利用者ヒアリングなどを予定
- 平成20年1月  「JGN2シンポジウム2008in秋葉原」にて「JGN2アワード」を表彰
- 平成20年1月末  「JGN2シンポジウム2008in秋葉原」終了後、「JGN2+」への移行開始(別途アナウンス)
-
- 平成20年4月以降  「JGN2+」運用開始